



令和3年2月23日
バイオコモ株式会社

BC-PIV ベクターを利用した新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 変異株に対するワクチン 開発着手に関するお知らせ

バイオコモ株式会社及び三重大学は共同で、最近報告されている新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 変異株に対し、BC-PIV を用いた経鼻投与ウイルスワクチンの候補品 (BC-PIV/SARS-CoV-2 Variant) の作製に着手いたしましたのでお知らせいたします。

変異株は複数株報告されており、重要な変異をもつと考えられる Spike タンパク用遺伝子を BC-PIV 導入用に最適化しワクチン作製を行います。着手後およそ3週間で変異株対応ワクチン候補を取得できる予定です。その後、細胞・動物試験においてワクチンの有効性を評価いたします。

バイオコモは、新型コロナウイルス撲滅に向け、三重大学大学院医学系研究科(野阪哲哉教授)と共同で、BC-PIV 技術を用いた新型コロナワクチンの開発に引き続き全力を注いでまいります。

■ バイオコモについて

会社名：バイオコモ株式会社

代表取締役：福村 正之

所在地：三重県三重郡菰野町菰野1 3 2 5

URL: <http://biocomo.jp/>

バイオコモは、新規ワクチンや治療薬の開発により既存ワクチンが存在しない感染症への感染防御やがん患者を救うことで福祉に貢献することを目指しております。

三重大学と共同で開発した安全性の高いBC-PIV 及びVLP/BC-PIV 技術を用いて、RS ウイルス、エボラウイルスのワクチン、T細胞の活性化により難治性固形がんを治療する抗腫瘍免疫活性化剤の開発に取り組んでおります。

お問い合わせ先：info@biocomo.jp